

おおさか AALA

非核・非同盟・平和・友好・連帯

今月の読み物	◇2～3面	日本AALA学習交流集会
	◇4～5面	濟州島の旅
	◇6面	維新の教育施策の実態
	◇7面	アメリカ大統領選挙の結果
	◇8面	会議・行事のお知らせ、川柳

〒540-0004 大阪市中央区玉造 1-6-11 黒石ビル3F
2024年12月1日 No. 622



十一月三日
「輝け！憲法」
おおさか総がかり集会
報告

11月3日、「輝け！憲法」おおさか総がかり集会が中央公会堂において開催されました。会場は2階席も含め満席状態で、参加者は1200人を超え、集会への期待と熱気に満ちていました。川口真由美さんとカオリんズのオープニング演奏の後、主催者を代表して近藤美登志さん(戦争させない千人委員会事務局長)が開会の挨拶をされ、「先の選挙で改憲勢力の議席が、改憲発議に必要な3分の2を割り込んだ新しい政治局面を迎え、平和憲法を守る運動をいっそう強めていこう」と呼びかけました。

最初の講演は、「憲法入門ーその歴史・意義と改憲論議を考える」と題して、日本体育大学・清水雅彦教授の簡潔でしかも印象深い講演でした。清水教授は、20世紀以降侵略戦争を初めて禁止した不戦条約や国連憲章など、人類が戦争を規制してきた歴史を紹介し、戦後制定された日本国憲法は、世界に類のない「徹底して非軍事の立場にたったもの」と強調し、世界では「スタリカを含め、26カ国の軍隊のない国があるとして」「平和憲法を持つ日本は、27カ国目の軍隊のない国家を目指すべきだ」と語りました。また日本国憲法には前文と9条による2つの平和主義があり、9条の「軍隊を放棄し、戦争をしない」という構造的暴力拒否の積極的平和

主義」とさらに憲法前文にある「平和的生存権の権利主体が、日本国だけでなく全世界の国民であることが重要」であり「日本国憲法の立場は一国平和主義でなく、世界から戦争と貧困をなくそうと謳っている」と指摘。これにはAALA会員として、軍事同盟による対立と抗争を避け、対話と協力の「平和の枠組み」を拡げる努力を続けるASEANに共鳴しながら、「東アジアを不戦、平和、協力、繁栄の共同体に」と訴え続けるAALAの運動の重要性を改めて確認できました。

二つ目の講演は、「ミソジニー(女性嫌悪)は家父長制に抗う女性への制裁欲」をテーマにフリーライターの小川たまかさんによるユーモアの中に痛烈な批判を込めた講演でした。「女性がたくさんいる会議は時間がかかる」など、保守政治家の数々の発言と、それに無批判のメディアが存在する社会に対して「すべて国民は、法の下に平等であって、...」の憲法14条をはじめ憲法の理念が本当に生きる社会を築いていく必要があると強く訴えられ、ジェンダー平等の世界の流れを日本社会の隅々に！と強く思いました。



(小松 靖昌)

日本AALA全国学習交流集会

一〇月二七日(日)～二八日(月)

奈良ホテルリガール春日野

10月27日

日本AALANAM参

加報告

箱木五郎事務局長

実践報告

各都道府県からの

実践報告

開会挨拶 吉田万三 白本

AALA代表理事

地元奈良AALA歓迎挨拶

一宮城恭子 奈良ALA

LA理事

記念講演「ウクライナ戦争

の真実―フエイクだらけ

の欧米メディア報道」

講師 安斎育郎 立命館

大学国際平和ミュージ

アム終身名誉館長

日本AALA台湾ツアアの

報告―宮城恭子 白本A

AALA代表理事

各都道府県からの実践報

告

夕食懇親会



記念講演講師:安斎育郎 氏



日本AALA代表理事 吉田万三 さん

安斎育郎さんの講演内容

その内容は、安斎先生が用意された「ウクライナ戦争論」に書かれています。

「ウクライナ戦争の原 因を作ったのは、アメリカ政府だ」、「西側メディアのフエイク・ニュースに騙されるな」、「反ロシア・ウクライナ擁護の世論は極端に偏向している」この3点の主張について具体的な話でした。

たしかに、今世論は、ロシアのプーチン政権が、ウクライナを侵略している。この侵略と戦っているウクライナを支援しようというふうになっているけれど、それでいいのだろうかという疑問を先生は出しています。まえがき、にもう少し詳しく書かれていますことを紹介します。

「私は、ウクライナ戦争を誘発した原因は、『アメリカによるウクライナのNATO加盟への勧誘』と『親ネオナチ系ウクライナ親米傀儡政権によるロシア話者への民族浄化的軍事弾圧』にあると確信しています。

2008年にNATO首脳会議でブッシュ大統領がウクライナのNATO加盟を提案し、2009年に発足したオバマ政権のもとでジョー・バイデン副大統領とヴィクトリア・ヌーランド國務次官補を中心にウクライナの又コーヴィチ政権打倒を企て、2014年にロイ・マイダン・クーデターで親米傀儡のポロシエンコ政権をつくり、極右民族主義者集団(ネオナチ)を正規軍に編入して東部ドンバス地方のロシア話者に民族浄化まがいの軍事弾圧を加えた結果起こった戦争だと、私は深く信じています。



報告 堀内 保孝

アメリカは、ウクライナなど加盟問題をてこにロシアを戦争に引きずり込んで疲弊させ、NATO諸国を対ロシア制裁に誘い込んで、ドイツをはじめとしてロシアの天然ガスなどのエネルギー資源に依存してきたヨーロッパ諸国の経済を混乱に陥れ、エネルギー資源の対ロシア依存を対ロシア一人勝ち状態をつくる―これこそが、アメリカの世界戦略の一環として10年以上にわたって周到に画策・準備したウクライナ戦争の本質であると思います。」

安齋さんの話に衝撃

江野 久美子

実際、衝撃を受けました。

「2022年2月24日、ロシアがウクライナに国境を越えて一方的に軍事進攻をした。プーチン大統領は国連憲章違反の加害者で、ゼレンスキー大統領は気の毒な被害者だ。国連で早く戦争を止めさせられないのか。」と書いていました。

安齋氏は「果たしてそうなのでしょうか？この戦争はロシアが好き好んで起こした侵略戦争などでは決してないと確信している。」と断言されました。びっくりです。

「欧米によるウクライナのNATO化」と「ウクライナのネオナチによるロシア語話者への民族浄化的軍事弾

圧」がその理由だと。日本の報道では報じられない内容です。

アメリカの元空軍軍人の政治学者ミアシャイマー氏は「ウクライナ戦争の原因はアメリカ合衆国の側にあり、最も好ましい解決策はウクライナの中立化だ」と主張。氏は「戦争の原因を作ったのはアメリカ、戦争に勝利するのは大義のあるロシア、敗北するのは米口の狭間で犠牲にされるウクライナ国民」と開戦直後に断じていると。

2008年4月2日、4日、ルーマニアの首都ブカレストでNATOの首脳会議が開かれ、ロシアと国境を接するジョージアとウクライナの将来的なNATO加盟を認めました。ロシアのプーチン大統領は、「強力な国際機構（NATO）が国

境を接することは、ロシアの存亡に関わる脅威であり、受け入れられない。」と主張した。ミアシャイマー氏は「このブカレストNATO首脳会議こそが今回のウクライナ戦争の起源地だ」と言い切っています。

こんなことは全く知りませんでした。そして、様々な英米報道のフェイクニュースのあれこれが紹介され、驚きの90分でした。

安齋氏の「健全な懐疑論者であれー情報の真偽をよく見極め、懐疑心をもって行動しよう」との言葉を肝に銘じた学習会でした。



問い直すことの多いこの課題

堀内 保孝

安齋先生の報告は、欧米メディアの報道だけを信用するのではなく、ロシアが、全て悪であるというウクライナ支援からの脱却、事実に基づいて理性的に考える事を促すものとして価値ある話であったと思います。

講演のあとの参加者の質問とも合わせ、安齋先生の言うことが全て正しいのかということも我々に残された課題です。

ロシアの軍事侵攻が、「一般に深刻な人権侵害などが起こっている国に対し、人道主義の理由から他の国家や国際機構などが主体となって軍事力をもって介入することは『人道的介入』または『人道的干渉』と呼ばれています。もちろん『人道的介入』の名において

「軍事侵略」が行われる危険もありますから・ウクライナ戦争を一方的に「侵略戦争」と決めつける前に、事実経過からして『人道的介入』としての側面があることをよく考えるべきでしょう。」

事実経過からしてロシアの「特別軍事作戦」なる、ウクライナへの軍事侵攻は、『人道的介入』といえるのか、その側面をもつと言えるのかということには、講演の参加者の多くの人が持つ疑問であったと思います。

しかし、この戦争の本質が何かということさえも問い直すことの大切さは注意喚起されたのではないかと思います。

関心のある方のために、安齋先生の「ウクライナ戦争論」を入手したい方は、

isanzai@yahoo.co.jp

へ連絡をいれてください。

北東アジア 平和と友好の旅

植民地下と解放後の

濟州島を巡る

西野 敏恵

10月25日からの4日間、このタイトルにひかれて濟州島の旅に参加しました。出発までに事前学習を重ねて「4・3事件」を知りました。そして、今まであまりにもこの島であった虐殺の歴史を知らなかったことに衝撃を受けました。

日本の植民地時代が終って名前がもにもどった。母国語が堂々と使えるようになり、人々はどんなにかうれしかったことだろうか。私は想像してみるが、その喜びはおそらくとも及びつかないだろう。

解放された日からチェジュ島の人々はほんとうの自由を求めて立ち上がる中で殺された。1948年4月3日、「単独選挙」に反対した島民に対して、軍・警察・右翼などによって虐殺が行われた（4・3事件）。しかも3万人も。訳わからず逃げまどって殺された人々。この時、日本へ逃げた島民は多くいた。大阪にすでに暮していた人をたよりに日本に逃げに行った人たちは多かった。

屋根のある建物（觀徳亭）朝鮮時代、兵士の訓練と武芸修練場として建てられた。チェジュで一番古い建物

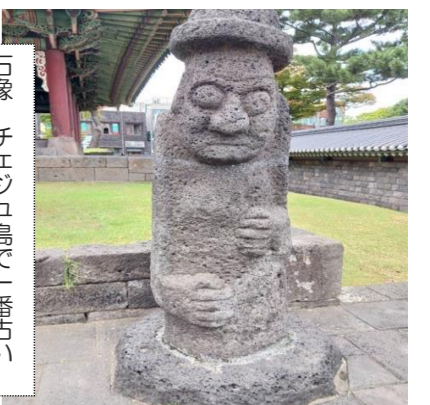


資料の中の文章を紹介し
ます。
「1947年の3・1節大会から始まった4・3は分断に反対し、統一した国を望んだ濟州島民の熱望の表現でした。（中略）4・3犠牲者の無念の魂と遺族が経験した苦痛は、人権、平和、統一の国を作る礎にならなければならないと思います。」

犠牲者の名前が書かれている



石像 チェジュ島で一番古い



皆がのぞき
込んでいる
タランシ窟
避難民が殺
された



処刑のための穴 銃殺されそのまま穴にたおれ込む。

慰霊碑 海岸に設置（トジンモク虐殺地）



日本の国策会社「東洋拓殖株式会社」がさつまいもから燃料を生産した工場跡。ここで人々は収容された。「しずく」は酒精を表現した
もの



滝の水が海に直接落下する。滝の上に並ばされて銃殺。死体は海へ

犠牲者がともに埋められた「百祖一孫の地」碑



日本軍の飛行場跡 多くの掩体壕 大きさが分かるように針金細工を思わせる飛行機が入っている



維新の会府政の 教育施策の実態について

大阪府立高等学校教職員組合

志 摩 毅

大阪では、維新の会府政の新自由主義的施策によって、教育破壊が進行しています。第1に、学級定員や教職員定数などの教育条件をめぐって、国基準を上回る府独自の施策がすべてカットされたため、他の都道府県が行っている独自の少人数学級も一切なく、人員不足で授業に穴があく事態がまん延、教職員の長時間労働が深刻化するなど教育条件が大きく低下しています。

第2に、教育に市場原理を持ち込まれ、子どもも学校も、過酷な競争に追い立てられ、矛盾が噴出しています。「全国学力テスト」の点数を上げることが至上命題とされ、中学校「チャレンジテスト」、小学校「すくすくウオッチ」など独自テストが行われるなど、「テスト漬け」の教育が子どもたちのストレスを高めています。その結果、暴力行為やいじめ、不登校の件数などが軒並み全国ワースト水準となっています。

高校入試をめぐっては、府立高校の通学区撤廃、公立・私立の生徒受け入れ比率撤廃で、受験競争が全府域に広域化・激化し、進学指導特色校の設置など「特色化」政策で学校の序列化が強められました。こうしたも

とで、「3年連続定員割れで再編整備(＝廃校)」と定める府立学校条例がつくられ、10年あまりで21校が廃校にされています。

府の周辺部や交通不便地の学校、地域の子どもの学び権利を支えてきた学校が次々つぶされ、ものづくりの街大阪で工業高校が廃校になっています。今年度は、わずか6年前に統廃合でつくった学校が廃校にされ、府立高校ゼロの市区町村が増加しています。また、学校では、生き残りをかけた生徒獲得競争を強いられ、受験生を増やすため本来業務以外の仕事で教職員が疲弊しています。

私立高校では、授業料「無償化」の一方で、学校経営のための経常費助成は全国最低水準に引き下げられ、生徒数に応じた「パーヘッド支給」にされたため、経営難から教職員の過半数にも及ぶ



非正規化、学級や学年の過大・過密化など、教育条件低下が深刻となっています。また、授業料「無償化」も、いわゆる「キャップ制」で上限が規制されているため、入学金が値上げされるなど、結局、私学に通う生徒の経済的負担は決して軽くはありません。

第3に、「日の丸・君が代条例」の制定をはじめ、教育現場への管理・統制、教育内容への介入が強められ、教育の自由が侵されています。大阪・関西万博への学校行事での子ども動員もその一例です。

以上、述べてきたような維新府政の教育こわしの実態を府民的に明らかにし、公教育を再構築するとりくみが強く求められています。

大阪AALA 2025

「新春のつどい」のご案内

1月19日(日) 午後1:00～4:00

会場 えきちか森ノ宮

(JR・地下鉄森ノ宮駅徒歩5分)

バンド「GOM」の演奏と歌

広島のある国で
ケ・サラ など

ラオス平和交流の旅 の報告

軽食と飲み物を少し用意します。
お気軽に参加してください。



世界の国から

2024年大統領選挙結果について

安井倫子

Ahhhhhhhhhh!
 これが10月19日にAALAカフェで話をしてくれたマツトさんの第一声です。私自身も「あゝゝゝ！」という思いはマツトさんと同じです。選挙結果に打ちのめされています。アメリカのマイノリティや貧困のどん底にいる人たち、不法移民として追い出されようとしている人たち、すべての「最も不利な立場にいる人びと」(The Truly Disadvantaged)が、これからの4年間、どんな扱われ方をされるのかを思うと、心が痛みます。



[US presidential election results 2024: Harris vs. Trump | Live maps, charts and the latest vote count](#)

テレビでは、様々なコメントが出されています。大方は、バイデン候補からハリス候補への変更が遅すぎたこと、それによるハリスの準備不足、政策の徹底が間に合わず、彼女の力をフルに引き出せなかったことが、敗因と見ています。

一部のコメントでは、民主党があまりにもリベラルに偏った。アメリカ人は、黒人で女性の大統領を受け入れる準備はまだできていなかったとも述べています。

そうでしょうか？「自由と民主主義」のリーダーを自認しながらも、アメリカは元来、保守的な国です。宗教が支配し、銃の所持容認を誇示し、妊娠中絶が禁じられている(州によって異なりますが)。変革を求める人びとと旧弊を維持したい保守派が、真正面から口角を飛ばして論争し、今回は保守派が論戦を制したとも見える。益々、内向きになり、弱体化した大国アメリカ、世界はますます混乱するのでしょうか。

「ハリスが右寄に変化したことは大きな間違いだった。民主党全国委員会(DNC)の伝統的な右寄りに走る「知恵」は、今回はこれまでにないほど愚かだった。そのことによって、コロナ以後の食料価格の高騰による本当の困難を経験した多くの貧しい労働者階級の人々を、(民主党から)遠ざけてしまった。

マツトさんが開票直後に投稿した、Face Bookを、本人の許可を得てここに掲載します。アメリカの良心的リベラルの本音が出ています。

トランプの扇動的な外国人嫌い、女性蔑視、恐怖を煽る言動などは、労働者階級を民主党に取り戻せただけです。政策を提示し、労働者階級の苦しみを提示するという本来の左翼の対応を民主党がとれば、彼の影響は中和できたはずだった。(だが民主党はそれをしなかった)。共和党のこれらの問題へ

の唯一の解決策は外国製品に巨額の課税をすることであり、そうすると、物価はさらに上昇し、中小企業は倒産するだろう。2017年の減税を延長し、

そのことは結局、超金持ちの銀行貯金口座を膨らますことになる。それから、社会保障、ACA(医療費負担適正化法オバマ・ケア)、メディケア(医療保険制度)が破壊される可能性が高い。これが超金持ち以外の者にいったいどうやって役に立つというのか。・神も解けない謎だ。もちろん、こんなやり方は、ほとんどのアメリカ人に計り知れない害を及ぼすだろう。

僕はガザのジェノサイドを見て見ぬふりをしている民主党(そして共和党も)非難する。また、共和党については、僕たちの最悪の本能、つまり欲深さ、利己主義、そして白人男性の「キリスト教徒」の独裁政治の方が民主主義よりも好ましいという信念のようなものを刺激し、皮肉にも活性化し、そして利用したことを非難する。

7ページの続き

人類の歴史からこの教訓を学ぶのにとれだけの時間がかかるのかはまだ見えない。あの、卑劣で部族的な、後戻りし退化するそして暴力的な脳は、未だ人々の中に存在している。そのことがトランプのような独裁者になりたがっている人間を選び、また再選するのだ。

お互いに親切にしようじゃないか(これまで以上に)、なぜなら、これからは白人で、男性で、クリスチャンで中産階級から金持ちに生まれなければ、本当に人生が最悪であった時期に逆戻りすることは確かだから。

先ほど僕は、希望を持つのに苦労していると言っただけ、それはちょっと外れていた。僕は、この国の憤み深く、親切で、思いやりのある人びとに希望と信頼を持っている。できる限りお互いに助け合い、トランプに投票した人たち、自分たちは騙されていて、与えられたのは憎しみと破られた約束だけだったと気づいたら、彼らに手を差し伸べようではないか。

文化欄

12月 川柳

- ・少数と党身勝手政治封じられ
- ・国会が様変わりした議席位置
- ・大銀杏まだ結えません大の里

大阪市旭区 近藤 正



本当の悪党は1%だけだ。彼らは馬鹿笑いをしている。そしておそらく、自分たちの「分断し統治」するというゲーム・プランが、またもや、うまくいったことに、少々は驚いているだろう。

マット 記

日本の政治状況も危うい中、今後、4年間、日本はこのトランプ王国株式会社軍団と、どう付き合っていくのだろうか。

11月21日(木)開催の

理事会報告

○ベトナム平和ツアー 2月7日〜13日

参加者募集中(12月17日まで)

○新春のついで 2025年

1月19日(日)開催

○会員と読者の現状について

○機関紙おおさかAALA企画予定

※国際平和署名は 個人 1745筆

団体34筆 集まりました。

「協力ありがとうございました。」

12月常任理事会のお知らせ

12月11日(水)14時から

AALA事務所で行います

大阪AALAへのお誘い

会費 月 800 円(年 9,600 円) (25才以下は年 3,000 円) ※入会金 500 円

* 会費の会計年度は毎年 4 月から翌年の 3 月です。半期毎に 4,800 円ずつご入金をお願いします。

* 会費の中には機関紙代も含まれています。月初めに大阪 AALA と日本 AALA の機関紙を郵送いたします。



発行

大阪アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 (大阪AALA)
Osaka Asia Africa Latin America Solidarity Committee

〒540-0004 大阪市中央区玉造 1-6-11 黒石ビル 3F

TEL 06-6768-5360 FAX 06-6768-5361

E-mail : osakaaala@nifty.com HP : http://osakaaala.la.coocan.jp

機関紙・宣伝委員会

